



高等学校野球 (軟式・硬式)



※詳しくはこちらから

【白球に託す青春、弘前の空へ】

競技会場：はるか夢球場（弘前市運動公園野球場）

2チームが、攻撃側と守備側に分かれ得点を競います。守備側のピッチャーが投げたボールを攻撃側のバッターがバットで打って出塁し、ホームベースに帰るごとに1点が入り、3アウトで攻撃と守備を交代し、得点数で勝敗を競います。

国スポでは、7イニング制で、同点の場合はタイブレーク方式を採用します。点差によるコールドゲームは5回終了以降10点差となります。

▶ 軟式野球

出場校は、国スポ開催年度の全国高等学校軟式野球選手権大会に出場したチームの中から、準決勝に進出した4チームと開催県代表1チーム及び出場校の中から選考された3チームの計8チームです。

▶ 硬式野球

出場校は、国スポ開催年度の夏の甲子園大会に出場したチームの中から、準決勝に進出した4チームと開催県代表1チーム及び出場校の中から選考された3チームの計8チームです。

野球は、日本で最もポピュラーなスポーツの一つで、自分でプレーしたり、テレビで観戦したり、実にたくさんの人々が楽しんでいます。その中でも、特に多くのファンを持つのが高等学校野球です。高校球児たちの最後まであきらめないひたむきなプレーが見どころです。

種 別	10/2 (金)	10/3 (土)	10/4 (日)	10/5 (月)	10/6 (火)
軟 式	1回戦 (4試合)	—	準決勝 (午後)	決勝	—
硬 式	—	1回戦 (4試合)	準決勝 (午前)	—	決勝



3年生にとっては、高校生活最後の大舞台。

あまたもの想いを胸に、グラウンドで激闘を繰り上げます。

高校球児の青春の1ページをお見逃しなく！



高等学校野球（硬式）入場券について

弘前市で開催される競技のうち、高等学校野球（硬式）の観覧は入場券の事前購入が必要です。入場券をお持ちでない方は入場できませんのでご注意ください。

競技会場付近は、道路の混雑が予想されますので、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いいたします。

※入場券の購入が必要なのは硬式のみです。軟式は無料でご観覧いただけます。

① 入場料金

席 種	一般	高校生以下 及び18歳以下	車いす使用者
内野席 (指定席)	700円	350円	350円 ※介助者1名無料
外野席 (自由席)		無料	

※乳幼児でも内野席でお席が必要な場合は、入場券をお買い求めください。

入場券購入情報は
こちらから





マスターズ陸上競技

デモ
スポ

【年齢を超えて、走り続ける誇り】

競技会場：弘前市運動公園
陸上競技場



7/4
(土)



「歩く」、「走る」、「跳ぶ」、「投げる」といった基本的な運動能力を競う競技。参加資格は満18歳で、5歳刻みの年齢グループに分けて行います。同年代のクラスで各競技種目を競うことができるので、参加もしやすく、選手の競技意欲も高まります。



デモ
スポ

ビリヤード

【一打に込める静かな情熱】

競技会場：朝日会館
マンハッタンクラブ



10/4
(日)

採用されるルールは、「ナインボール」と呼ばれ、1番～9番までの的球と手球をついて順番にポケットに入れ、先に9番ボールを入れることで勝敗を決める競技です。

子どもから高齢者まで、幅広い年齢層が楽しめる生涯スポーツです。



フライングディスク

障スポ

【風に乗せて、笑顔が舞う】

競技会場：弘前市運動公園
陸上競技場



種別	10/23 (金)	10/24 (土)	10/25 (日)
アキュラシー	-	-	○
ディスタンス	○	○	-

身体障がいのある選手と知的障がいのある選手が出場する競技です。プラスチック製の円盤を投げ競う競技で、円形ゴールを狙う「アキュラシー」、飛んだ距離を競う「ディスタンス」があります。



障スポ

ボッチャ

【心で投げる、一球の絆】

競技会場：青森県武道館



身体（肢体不自由）障がいのある選手が出場する競技です。

ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

種別	10/24(土)	10/25(日)
全種別	○	○